

画像

右:菅野陽《月と子供》1960年 茅ヶ崎市美術館蔵

左:浜田知明《風景》1967年 茅ヶ崎市美術館蔵 © Hiroko Hamada 2025 /JAA2500160

日本で銅版画に取り組む芸術家が急速に増加するのは、1950年代に入ってからです。材料や道具、学ぶ場が限られたなかで果敢に技法を取得し、独自の表現へと昇華させた銅版画家が多くいました。当館収蔵作家の中から、そうした銅版画界の黎明期に新しい表現を求めた菅野陽(1919-1995)と浜田知明(1917-2018)を紹介します。

菅野は複雑な線と面を組み合わせた表現で「人体」に着目した作品を多く手がけるだけでなく、銅版画史の研究者としても知られる茅ヶ崎ゆかりの銅版画家です。一方、浜田は菅野よりも更に早く1950年の時点ですでに銅版画に本格的に着手し、自身の過酷な戦争体験を踏まえて発表した『初年兵哀歌』シリーズによって一躍注目されました。自分や社会への問いかけをユーモラスに表現した作品は当時から世界的に評価されています。

本展は手探り状態であった銅版画界全体に日が差し込む直前、まさに夜明け前に活動時期が重なる2人の軌跡を辿ります。段階的に意識が高まってゆく銅版画の盛り上がりと熱気をどうぞお楽しみください。

【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：小澤 由季(学芸員) 広報担当：齋藤 久恵

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

## 本展のみどころ

### 1 当館では16年ぶり！菅野作品が一堂に集結

2009年の企画展以来、菅野作品がまとまった形で鑑賞いただける貴重な機会です。  
複雑に絡み合う陰影とリズムから生み出される菅野ならではの線を間近でご堪能ください。

### 2 原画初公開！浜田の挿画もお見逃しなく

近年、寄贈を受けた『矢崎節夫童謡集 ぼくがいないとき』(雁書館、1981年)の挿画が修復を終え、  
本展にて初のお披露目となります。浜田作品では珍しい、貴重なペン画をお楽しみいただけます。

## 作家紹介

すがのよう

**菅野陽(1919-1995)**

台湾生まれ。本名・陽太郎。東京美術学校では結城素明<sup>ゆうきそめい</sup>教室で日本画を学ぶも、1943年に戦時の繰り上げ卒業となり、高射砲部隊に入隊。戦後は日本画から油彩に転向し、団体に所属しながら活動続けるなか、関野準一郎の研究所で本格的に銅版画を学ぶ。作家活動と並行して銅版画史の研究者としても著名。最晩年は茅ヶ崎に住み、亡くなる直前まで制作活動が続けた。

はまだ ちめい

**浜田知明(1917-2018)**

熊本生まれ。本名・知明<sup>ともあき</sup>。東京美術学校では藤島武二<sup>ふじまたけふ</sup>教室で油絵を学び、臨時版画教室で銅版画の基礎を習得。卒業後は2度の召集を経験。戦後、教員をしながら関野準一郎の研究所で銅版画制作を本格的に始動。中国での戦争体験をもとにした『初年兵哀歌』シリーズで注目を浴びる。80年代からは創作の幅を広げ、彫刻も手がけた。

## 展覧会概要

展覧会名 菅野陽と浜田知明 銅版画の夜明け前  
会 期 2025年12月13日(土)－2026年2月23日(月・祝)  
時 間 10:00－17:00(入館は16:30まで)  
休 館 日 月曜日(ただし2026年1月12日、2月23日は開館)、2025年12月29日(月)－2026年1月3日(土)、1月13日(火)  
会 場 茅ヶ崎市美術館 展示室1(〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45)  
観 覧 料 一般400円(300円) 大学生200円(100円) 市内在住65歳以上200円(150円)  
高校生以下、障がい者およびその介護者は無料 ※( )内は20名以上の団体料金  
主 催 茅ヶ崎市美術館(指定管理者:公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団)

### [交通案内]

市立図書館隣り、高砂緑地内

・JR茅ヶ崎駅南口より徒歩8分

・同駅南口よりコミュニティバス「えぼし号」②「図書館前」下車

※駐車場は収容台数が少ないため、公共の交通機関等でご来館ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

※Googleマップで検索する際は、「茅ヶ崎市美術館駐車場」を目的地にすると最短距離で着きます。

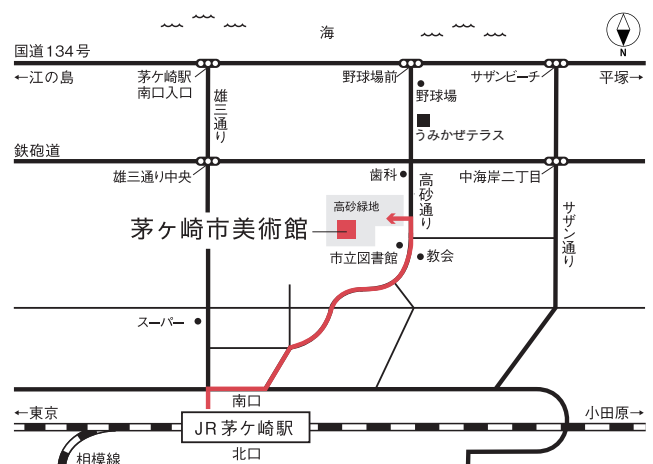
状況によって会期が変更になる場合がございます。

最新情報は美術館ホームページでご確認ください。



<https://www.chigasaki-museum.jp>

茅ヶ崎市美術館 検索



### 【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：小澤 由季(学芸員) 広報担当：齋藤久恵

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

## 関連イベント

### 【講演会】「版が宿すひかりとかげ」

講師：水沢勉<sup>つとむ</sup>（美術史家・美術評論家）

日時：1月31日（土）14:00－15:00

会場：美術館エントランスホール

料金：無料

定員：50名（当日先着順／申込不要）

### キュレータートーク

日時：12月21日（日）、1月17日（土）、2月14日（土） 各日14:00－（30分程度）

会場：茅ヶ崎市美術館 展示室1

担当：小澤 由季（本展担当学芸員）

料金：無料（要観覧券／事前申込不要）

## 【先生向け】文化芸術教育プログラム

先生のためのプログラムを実施します。美術館訪問や鑑賞授業のヒントにご活用ください。

対象：保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学の教員、学童スタッフの皆様

### 1. 先生たちのための10日間

子どもたちとともに過ごす先生たちを、美術館の展覧会にご招待。美術館で開催される展覧会の最初の約10日間、無料で鑑賞していただけます。様々な切り口で開催される茅ヶ崎市美術館の展覧会の魅力を体感していただき、児童・生徒との会話にご活用ください。

冬の期間：12月13日（土）－12月24日（水）

※ご所属が分かるものを受付にて提示（例：職員証、名刺等）。期間は休館日を除く。

### 2. 先生応援ギャラリーツアー

先生たちに向けた鑑賞プログラムです。

講師：細矢芳<sup>かおり</sup>（アーティゾン美術館 教育普及部学芸員）

日時：12月27日（土）14:00～16:00

会場：展示室1、2階アトリエ

料金：無料

定員：10名（先着順、事前申込制）

### 【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：小澤 由季（学芸員） 広報担当：齋藤久恵

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp



広報用画像

画像の使用をご希望の場合は、E-mail にて広報(齋藤)までお問い合わせください。

E-mail : [bijutsukan@chigasaki-arts.jp](mailto:bijutsukan@chigasaki-arts.jp)

【広報用画像貸出の注意事項】

- ・使用目的は、本展のご紹介のみに限ります。
- ・使用後、画像データは速やかに破棄してください。画像データの保存および、第三者への提供は禁止します。
- ・トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更、二次使用は禁止します。
- ・掲載する際は、各画像のキャプションを必ず記載してください(下記参照)。
- ・掲載紙は、広報宛に1部ご送付をお願いします。

【5～8 浜田知明作品の画像使用について】

- ・掲載した画像は、展覧会終了日(2026年2月23日)に削除してください。
- ・使用できる画像数は、**1媒体につき2点まで**とさせていただきます。
- ・画像サイズは1画像につき、「**定期刊行物＝50cm以下**」「**WEB＝32,400pixel以下**」とさせていただきます。

※規定のサイズ・使用数以上は有料となります。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

[一般社団法人 日本美術家連盟 TEL: 03-3542-2581 問合せフォーム: <http://www.jaa-iaa.or.jp/forms/index.html>]

1



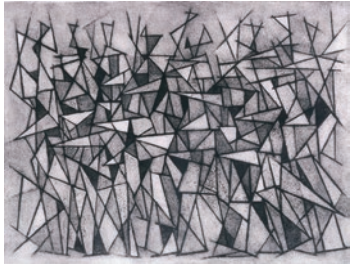
菅野陽《月と子供》1960年  
茅ヶ崎市美術館蔵

2



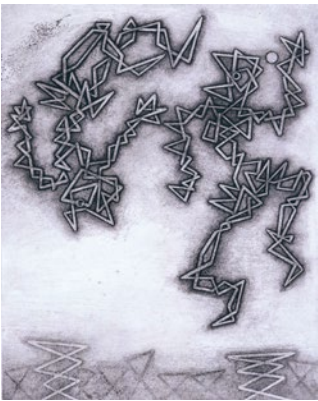
菅野陽《見える見える》1958年  
茅ヶ崎市美術館蔵

3



菅野陽《あるくむれ》1957年  
茅ヶ崎市美術館蔵

4



菅野陽《はねるクラウン》1959年  
茅ヶ崎市美術館蔵

5



浜田知明《初年兵哀歌(歩哨)》1954年  
茅ヶ崎市美術館蔵  
© Hiroko Hamada 2025/JAA2500160

6



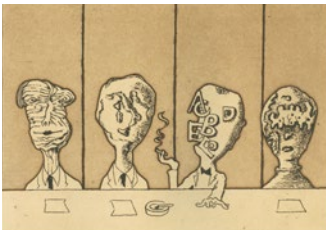
浜田知明《風景》1967年  
茅ヶ崎市美術館蔵  
© Hiroko Hamada 2025/JAA2500160

7



浜田知明《ボタン(A)》1988年  
茅ヶ崎市美術館蔵  
© Hiroko Hamada 2025/JAA2500160

8



浜田知明《教授達》1981年  
茅ヶ崎市美術館蔵  
© Hiroko Hamada 2025/JAA2500160

- 【インターネット媒体用画像】
- ・インターネット媒体にて本展をご紹介頂ける場合、下記の画像をご利用いただけます。
  - ・画像の使用をご希望の場合、E-mail にて広報(齋藤)までお問い合わせください。
  - ・本展のチラシ画像は提供しておりません。
  - ・使用における注意事項につきましては前ページ【広報用画像貸出の注意事項】をご参照ください。画像の拡大は禁止します。
  - ・掲載した画像は、展覧会終了日(2026年2月23日)に削除してください。



(画像サイズ:横1,000px×縦707px)



(画像サイズ:横707px×縦1,000px)

- 【プレゼント用招待券について】
- 読者様・視聴者様へのプレゼント用招待券をご用意しております。ご希望の際は E-mail にて広報(齋藤)までお問い合わせください。
- 1 媒体につき、5 組 10 名様分まで提供可能です。数に限りがありますので、必要な際はお早めにお申し出ください。
- E-mail : [bijutsukan@chigasaki-arts.jp](mailto:bijutsukan@chigasaki-arts.jp)